

Noah Burns 先生 講演会報告

～アルケンの不斉ハロゲン化と noncanonical lipid の全合成～



目で見ると
海外講師講演会

西本能弘*

Selective Halogenation and the Study of Noncanonical Lipids

Key Words : Halogens, Noncanonical Lipids Organic Synthesis,
Natural Products

<講演会名> Noah Burns 先生 講演会報告
～アルケンの不斉ハロゲン化と noncanonical lipid
の全合成～
<開催時期>平成30年8月20日
<開催場所>大阪大学大学院工学研究科 応用化学
専攻 C4-111 室
<講師>スタンフォード大学 Noah Burns 先生

平成30年8月20日に大阪大学吹田キャンパス C4-111 室において、スタンフォード大学から招へいした Burns 先生の講演会を開催した。Burns 先生は有機化学反応の開発と天然物合成の分野における新進気鋭の若きライジングスターである。そのような著名で注目されている先生の講演であるために、多くの教員と学生で講演会場は溢れかえっていた。本講演では Burns 先生の最新の研究成果であるアルケンの不斉ハロゲン化と noncanonical lipid の全合成を紹介された。多くの天然物化合物は不斉炭素に結合したハロゲン置換基を有しているが、そのような化合物を人工的に合成することは困難である。そのような背景の中で、Burns 先生は革新的なアルケンの不斉ハロゲン化反応を開発され、さらにはその不斉反応を利用して多くの天然物の合成を行った成果を分かりやすく講演された。また、noncanonical lipid の全合成から非常にユニークなポリアセチ

レン合成へと展開した研究も聴衆を非常に魅了した内容であった。発表終了後には、質問が相次いであり、活発な議論が展開された。本講演会は多くの教員と学生にとって良い刺激となり、海外研究者との非常に有意義な交流会であった。最後になりましたが、本講演会は生産技術振興協会の海外講師講演会奨励事業からのご支援を頂きました。関係各位に厚く御礼申し上げます。



Burns 先生を囲んでの記念写真



自身の研究について発表する Burns 先生



Noah Burns

1982年6月生まれ
Stanford University
Department of Chemistry
Assistant Professor
PhD. 有機化学、天然物合
E-mail : nburns@stanford.ed

*講演会主催者 大阪大学大学院工学研究科 助教